

甌島
日常マップ

さと
里

トンボロ ロマンチック

上甌島の北東部に位置する里。キュッとくびれたトンボロが特徴です。夜になると、空には星が、沖ではキビナゴ漁の漁火が、キラキラ輝きます。歴史情緒あふれる武家屋敷通りの石垣や、昔から愛されてきた食べ物、今日まで残る風習、そして何気なく口ずさまれる民謡にも、里に住む人達が大切にしてきたものを感じることができます。ロマンあふれるこの集落の魅力を探してみてください。

🗣️ イチオシ方言: やいもす!(そうです!)
👂 かえるの呼び方: どんきゅう

里町のイベント・行事

- | | |
|--------------|---------------|
| 8月 かずらたて・夏祭り | 9月 甌島海峡横断レース |
| | 10月 内侍舞・直会・相撲 |
| | 11月 恵比寿祭り |

トンボロ地形

里町は、トンボロ(陸繋砂州)という島と島の間に砂礫が堆積し砂州が形成された地形の上にあり、函館・串本町とあわせて日本三大トンボロのひとつ。

きびなごのレシピ

塩漬けて酢で洗って食べる「からかけ」、きびなご(じゃこ)のしゃぶしゃぶ「じゃこぷー」など。食べ方にも地域性あり。

釣りスポット

集落は迷路のように道が入り組んでいて楽しい!

恵比寿神社

恵比寿祭りで大漁祈願をする。

夜中に耳をすませば、里の海ではキビナゴ漁に向かう音や、玉石が波で転がる音が聞こえてくる。

至 川内港・串木野新港

至 長浜港

イカやエイ、様々な魚たちが暮らす海。ウミガメやイルカにも会えるかも?

トンボロの東側からは、きれいな朝日を眺めることもできる。天気の良い日には、本土の川内や、桜島、高千穂、霧島も見える。

散歩にぴったりの堤防。猫がいるかも。

この辺りは以前、玉石の海岸で、黒アワビやキビナゴの塩茹で・天日干しなどが行われていた。現在では、夏祭りやかずらたての会場ともなっている。

石積みの堤防で潮風と葉っぱのざわめきを聞きながら、ゆったり休もう。

秋の大祭では、内侍舞・直会・相撲が行われる。

西願寺

寺島宗則の先祖松木少将の墓

愛宕神社

一向宗(浄土真宗)の厳しい取り締まりに門徒たちは仏像や経文を隠山に隠して難をのがれた。

灯台

隠れ山入口

里麓武家屋敷通り



海の玉石を使った石垣。毎日早朝に地域住民が通りを美しく掃除しており、日本の島の宝100選に選定。薩摩藩独自の「外城制度」の麓集落の一部。

2019年5月に、里麓が日本遺産に登録されました

路地に入ると、武家屋敷通りとはまた違った玉石垣が楽しめる。

定期的に水曜日の朝6時〜8時に朝市が開かれる。朝市が終わるとお茶会が始まって賑やか。

もやーど里(社会福祉協議会)

香福寺

里地区唯一の信号機

里民サービスセンター

里診療所

里公民館

里駐在所

朝市

里小学校

亀城跡・城山(一段)

地頭仮屋跡

里港ターミナル
上甌島観光案内所

みなと公園

津口番所跡

薬師堂の祠

八幡神社

セイバ小屋跡

この場所では、昭和50年頃まで牛のセリ市が行われていた。

小川の森

甌島入島後約370年に渡り甌島を統治した小川氏の墓所といわれる。

アコウ

集落の至るところに自生している大きな木は、夏には日陰になって心地よい場所となる。

遠目木山

上甌島で1番高い山(423m)。「しま山100選」に選出。登山道に、トンボロを一望できるスポットがある。

大きくて立派な玉石がごろごろ転がっている。

おさんぽ
オススメコース

きれいな玉石と、砂浜の海岸線。さざなみの音に癒されながら歩こう。

